

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

RI 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



RI 会長方針



会 長 草野 朋子
 例 会 場 常陽銀行太田支店3F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・塩原 拓海
 成井 小太郎・石川 主税

(先週例会) 2017年5月17日 NO. 41

(本日例会) 2017年5月24日例会 (通算NO. 2800)

本日のプログラム(5月24日)

- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告 ◎ 委員会報告
- ☆ クラブ協議会

◎ 会長タイム(草野会長)

こんにちは。新緑のこの季節は天候もいろいろのイベントが行われているようです。今朝も茨城新聞には地元のニュースがたくさん載っていました。ひとつは地酒米プロジェクト、以前卓話にいらしていただいた岡部酒造さんのイベントです。そして若宮八幡宮春季例大祭、賑やかに盛大に行われたということで、大きく取り上げられていました。地元のこのようなイベントで盛り上がるということは、地域活性化にとって素晴らしいことだと思います。おめでとうございます。

14日に鹿志村さんと篠原幹事と3人で大子RCの創立50周年式典に出席しました。野内会長さんが体調不良で急遽欠席というハプニングがありましたが、会員の皆様の団結力とチームワークの良さで、素晴らしい会だったと思います。奥様方やお嬢様は御着物でのあたたかいおもてなしで、式典と懇親会の間には、昨年ワインの会で来ていただいた「ポレポレ」さんの歌をじっくり味わうこと

ができました。記念品をご披露します。

「ひろくんを救う会」募金は、皆様のご厚意で18,000円が集まり振り込みを済ませました。ご協力ありがとうございました。

◎ 会長タイムPart. 2(山口会員)

こんにちは。大子RC50周年ということで思い出したことやこれまでのこととお話します。

2005~2006年度にガバナー補佐をお受けした時大子RCさんには本当にお世話になりました。GSEの受け入れも大子さんに担当していただいて無事終わることができました。この年は胆嚢や肝臓の手術をし、父が亡くなるなどいろいろなことがありました。10月にも入院し、太田クラブの公式訪問は入院先から来て出席しました。

2009~2010年度、創立50周年式典の時も入院していて参加できませんでした。塩原拓海さんのお父さん塩原仙一さんが、太田クラブでは分区が合併して初めてのガバナー補佐を務め、釜萬さんでIMを行いました。これも出席できませんでした。東日本大震災が起こり、会社の建物、自宅裏の土手の擁壁、自宅も損壊し、以来ずっと修理を続け、やっと今終わるところです。予算にない大きな費用がかかってしまいました。

入会以来40年いいことばかりではなく、これからはどうなのか...もうそろそろ...。悪いことが

ないよう祈ってこれからを過ごしていきたいと思
います。(これからはきっと良いことばかりが…)

◎ 幹事報告 (篠原幹事)

大子RCの式典で草野会長が挨拶の最後に山口会員
のメッセージを読み上げ、会場が感極まった雰
囲気になりました。歴史というのは大変大事だと感
じさせていただきました。

① 5/28地区大会

ばんび裏側駐車場7時15分バスにて出発

② 5/31(水)家族親睦ボーリング大会

K-1(旧からしま)ボーリング場 18:00~

5/24までに多賀野親睦委員長へFAXで申込

③ 次年度ロータリー手帳配付 お持ち帰りを。

④ 今年度委員会活動報告作成をお願いします。

⑤ 本日例会終了後理事会開催

⑥ 回覧中…山口会員メッセージ、北茨城クラブ 会報、市報

◎ 会長エレクト報告 (塩原吉博エレクト)

① 6/21(水)会長・幹事慰労会 大洗鷗松亭

② 次年度組織表は次週配付します。

◎ 委員会報告

ロータリー情報委員会 (和田委員長)

本日18:30よりいづみやさんにおいて第2回炉
辺会議を行います。出席される方はよろしくお願
いします。懇親会は海織音を予定しております。

◎ 次年度会長方針 (塩原吉博次年度会長)

7月からの次年度に向けて地区のセミナー等に
出席し、RIや地区の目指すところの理解が少しず
つ進んできております。(資料配付・以下要旨)

[RI及び地区の方針]

イアンH.S.ライズリーRI会長スローガン

「ロータリー：変化をもたらす」

保延ガバナースローガン

「未来へチャレンジ」

優先項目に公共イメージと認知度の向上

[事業の方向性]

IMでの発表テーマ「地域に根ざした活動から、
クラブの強化、そして更なる奉仕活動へ」
地域に根ざした小さな事業を通して、公共イメ
ージと認知度の向上を目指す。全員参加でなくとも
よい、地域に奉仕している形を出す、自分たちも
実感を持つ、という事業を数多くやって行きたい。
その積み重ねがクラブの力をつけていくことにな

り、地域に根ざしたことになる。

[2016年規定審議会でクラブ運営に大幅な柔軟性
を受けて]

次週のクラブ協議会でご意見をいただいたうえで、
6月の合同理事会の承認を受けられれば、例会の
回数を減らしたい。例会でのサロン、会員の見識
の向上等の内向きから、地域で目に見える奉仕活
動に若干シフト変更をしたい。

[会員増強]

純増2名：会員増強は結果であり目的ではない。

会員の意識の向上、地域の奉仕活動向上⇒地域で
の認知度の向上⇒結果会員増強

[スローガン]

「更なる喜びに満ちたロータリー活動へ」

楽しくなくても、意味が感じられて、その中で喜
びを感じるような活動をしていきたい。意味ある
活動という認識のもとにやっていくことは大事。

◎ ロータリーの友から (大森雑誌広報委員長)

今月号の読みどころを1つご紹介します。

たて4P~ 「上杉鷹山の訓え」

九里学園高等学校教諭 遠藤英さん講演

5/31(水)チャレンジデー 佐賀県神崎市と対戦

最低15分運動をして市に報告してください。

◎ ニコニコボックス (塩原拓海副委員長)

共通テーマ

「気温が上がったり下がったりです。

体調管理に気をつけましょう。」13名

自由テーマ (敬称略)

「春季例大祭ご奉仕しました。」和田

「結婚祝をいただいて。」澤島

「先週お弁当をいただきました。」篠原

「早退します。」根本義勝

「誕生祝をいただきありがとうございます。」後藤

今週計 28,000円

累計 1,278,450円

◎ 出席委員会報告 (富永昇二委員長)

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
34名	22名(mu-)	2名	68.75%

前週訂正出席率 --. --%(メイクアップ 1名)